

学校だより

令和5年5月16日

学校教育目標

ゆいだい通信



「かしこく やさしく たくましく」
～人と関わる力を育てる～

百合台小の情報は HP「日々の出来事」でも発信しています。

第5号

市川市立百合台小学校

これからの学校（With コロナ）



5月8日（月）から新型コロナウイルス感染症は第2類から第5類へと移行し、3年以上にわたってかけられていた制限が無くなりました。マスクは個人の判断となり、濃厚接触者の判断もされなくなりました。それでは全てがコロナ以前に戻るのかということとも言えない事情もあります。制限が無くなったと言っても、ウィルスが無くなったわけではないので、感染が無くなるわけではないことを踏まえて、予防をしながら With コロナで子どもたちが毎日楽しく、安全・安心に生活できる学校を目指して教育活動を進めていきます。先週の文科省、県教委、市教委からの通知を受けて、職員でいろいろと検討した結果、百合台小では次のように進めていくことにしましたのでご承知おきください。

登校時

- ・マスクはなるべく外すことを推奨。教室にて健康観察。登校後、手洗いの推奨。

学校生活全般

- ・給食前、清掃・トイレ・運動・休み時間後の手洗いの徹底。
- ・可能な限り随時換気を継続する。場合によってはサーキュレーターやCO2濃度計測器の活用。
- ・マスクの着用は個人の判断。運動時にはマスクを外すことを推奨。
- ・グループ学習など学習の形態に制限を設けない。
- ・トイレ清掃時は手袋を着用。
- ・給食当番はマスク着用。当面の間、黙食はしないが座席を向かい合わせにしない。「おかわり」は、話をせずに自分で取りに行く。
- ・暑さ指数が「警戒」を超えた場合は、積極的にマスクを外すよう促す。

下校時

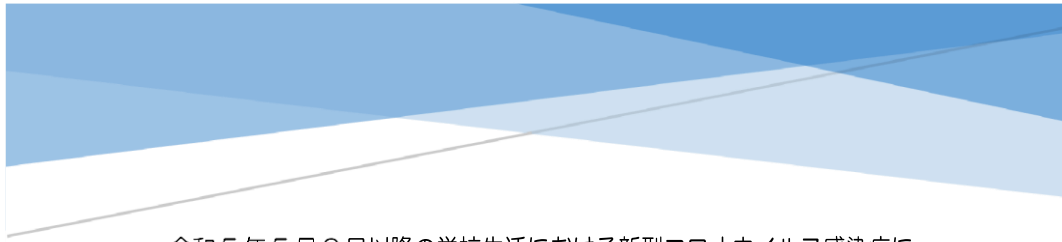
- ・マスクはなるべく外すことを推奨。

登校の判断

- ・本人がかぜ症状のある場合、無理して登校せずご家庭で様子を見ていただく。（欠席扱い）その後、コロナと診断が出た場合は出席停止。
- ・家族にかぜ症状または陽性者がいる場合でも、本人が無症状であれば登校可。家庭の判断で、登校を控えた場合は家庭の都合による欠席扱いとなります。



※参考までに、5月8日（月）に市川市教育委員会の HP に掲載された、「令和5年5月8日以降の学校生活における新型コロナウイルス感染症に係る対応の基本的な取扱いについて」を裏面に掲載します。



令和5年5月8日以降の学校生活における新型コロナウイルス感染症に係る対応の基本的な取扱いについて

令和5年5月

新型コロナウイルス感染症に関するガイドラインは、5月8日に新型コロナウイルス感染症が5類に移行することに伴い、運用を取りやめることとし、5月8日以降の学校生活における新型コロナウイルス感染症にかかる対応の基本的な取り扱いについては以下のとおりといたします。これまでの新型コロナウイルス感染予防対策にご協力ありがとうございました。日常の感染対策など留意する項目もありますが、今後はコロナ以前の日常を取り戻しつつ、With コロナの時代においてみんなで感染の広がりを防ぎながら学校での学びを止めることなく、実りある生活を進めていきます。

	内 容
マスクについて	○学校における活動全般について、マスクの着用を求めないことを基本とします。 ○マスクの着脱を強いることがないようにします。 ○児童生徒の間でも着用の有無による差別・偏見がないようにします。 ○熱中症の危険性がある場合は、マスクを積極的に外すようにします。
出欠の取り扱い	○新型コロナウイルス感染の不安を理由に学校を休んでも、欠席とはしないこと(出席停止)も可能とします。(例えば、同居家族に高齢者や基礎疾患があるものがあるなどの事情があって、ほかに手段がないなど、合理的な理由があると校長が判断した場合) ○医療的ケアを必要とする児童生徒及び基礎疾患等があることにより重症化するリスクが高い児童生徒は、登校すべきでないと判断した場合については、欠席とはしないこと(出席停止)も可能とします。 ○新型コロナウイルス陽性者の出席停止期間は、症状が出た日を0日目として5日間を経過し、かつ症状軽快後1日間を経過するまでといたします。また、発症してから10日間はマスクの着用を推奨いたします。(治癒証明は必要ありません) ○新型コロナウイルス感染による感染リスクの高い者(濃厚接触者)の運用を取りやめます。(同居家族がコロナ陽性となっても本人が無症状であれば、登校可となります)
日常の感染対策	○登校前の健康観察は不要といたします。 ○感染予防のため、換気、手洗い、咳エチケットは引き続き行います。 ○発熱や咽頭痛、咳などの普段と異なる症状がある場合には、自宅で休養することが重要です。

- ・新型コロナウイルス感染症が流行する以前に、日常の学校生活において行われていた対応を基本とします。

- ・「市川市新たな学校生活スタイルガイドライン」は廃止します。

